



なんよう

No.92
2010.4.1

平成22年度 総会・懇親会のご案内

5月22日(土)「ホテルマリターレ創世」で開催

佐賀大学楠葉同窓会の総会・懇親会を次のとおり開催します。今年の懇親会も楽しいアトラクション等を準備中です。

どうか同窓生の皆さんにはお誘い合わせのうえ多数の参加をいただきますようお願いします。

記

開催日 平成22年 5月22日(土)

〔総会〕

時間 午後4時から

参加者 役員・代議員(会則11条)

〔懇親会〕

時間 午後5時30分から

参加者 楠葉同窓生全員を対象

会費 3,000円

(当日も受付可能ですが、準備の都合上、なるべく事前にチケットをお買い求め下さい。)

会場 「ホテルマリターレ創世」佐賀東館
佐賀市神野東2丁目5-15
0952-33-5511



懇親会のお世話は経済学部57年入学者の実行委員の方々により準備が進められています。

区分	責任者
実行委員長	大野 雅生
副実行委員長	杉谷 直幹 小野原雅人
事務局長	岩崎 正
事務局次長	原田 信 益田 光士
司 会	元村 直実
進 行	森 啓一郎 山口加代子 原 友美



車で参加される方は、ホテル正面玄関の係員の指示にて駐車をお願いします。





写真は、4年生と留学生です。私たちの平地ゼミでは、仕事とは何か、労務管理はどう行われているかの研究を主に行っています。この2年半で、「偽装請負」の問題から始まり、鉄鋼業や自動車産業の労使関係、青少年の労働心理などさまざまなことを学びました。難しい内容ですが、先生の人柄もあってゼミの雰囲気はいつも明るく、楽しく学ぶことが出来ました。これから社会に出てゼミで学んだことを仕事に生かしていきたいと思います。



立石 誠一郎君を偲ぶ

平成20年度までの6年間、楠葉同窓会の理事を務めていました「立石 誠一郎君」（経済学科）が昨年12月31日に、54歳という若さで急逝しました。

彼は、昭和49年に経済学部経済学科（当時は、1学科しかありませんでした。）に入学し、学生時代はサッカー部に在籍し、熱く活動を行っておりました。また、同じ学科の親しいメンバーとの飲み方などでは、口角泡を飛ばす程、議論好きでもありました。

その後、昭和53年に佐賀市役所に入り、佐賀市役所サッカー部で活躍し、佐賀県サッカー協会の役も担っておりました。十数年前までは、



佐賀市役所に佐賀大学同窓会支部もあったことから、同窓会懇親会へも出席しており、その縁もあり、同窓会理事を引き受けておりました。

彼は、同じ経済学科の2年後輩である奥さんを平成20年9月に亡くしております。子ども達2人はまだ学生ということで、本人も心残りで大変悔しい思いでは

ないかと思っております。彼らのサポートをい

くらかでも出来ればと思っているところです。返す返す、残念でなりません。心からご冥福をお祈りします。

西川 末実（49入・経）

探していた仲間がそこにいる。 2011年版会員名簿発行準備始まる。



本年12月の発行を目指して、いよいよ新名簿作り作業が始まりました。文理1回から平成22年入学（経済45回）までの会員約13,500名の現況を掲載した会員名簿となります。

索引は、氏名、企業別、地域別として、これまで同様、利用の利便さを図っています。

会員名簿は、同窓会活動の根幹です。懐かしい仲間も、連絡先が分からなくてはどのようなありません。また、事務局としても、皆様への活動支援や諸連絡、更に、後輩学生への支援活動に皆様の力をお借りしたく、そのためには名簿の整備がぜひ必要です。

後日、名簿発行のご案内を全会員宛、お送りしますので、会員名簿を正確で最新の内容とするため、会員データのご返送等、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、会員名簿は限定版ですので、早めのご予約をお勧めします。

歌は流れる その57

「戦はんかな時来る ああ勝たんかな時来る
天の暦数指顧の中 見よ九天の雲晴れて
虹は色濃き筑紫潟 凱歌はこもる梅の花」
（福高応援歌「ああ玄海」第三節）

干戈を交えた4度目は、大正15年6月13日佐高でと決まった。3連勝の勢いのかつて4勝目を狙う福高、会稽の恥を雪がんと期す佐高との対抗意識は日を追って昂進する。

福高の選手全員と応援団の数人が前日から佐賀入り。ところが13日の明け方から豪雨沛然として、グラウンドは水浸しの状態。両校の協議で早々に試合中止を打ち出した。ダッチロールが始まる。雨のなか3万人余の大観衆が続々と詰めかけた。

この市民応援団は中止に激昂。口々に試合開始を叫び会議室にまで、酔漢も混じり押し寄せた。その勢いに押されて福高側が応援団なしの条件付きで開始にかえた。そのうち小糠雨となり、佐高側も開始は千載一遇の好機、流星光底長蛇を逸してはと応じた。

「応援団なし」の約定どおり大旆（旗）を降ろし応援旗や太鼓を撤収。市民応援団から団扇まで取り上げる自粛措置だが、立錐の余

地もない応援団は福高軍を威圧し続けた。

夕方近く4時20分にプレイボール。佐賀中学で三度甲子園の土を踏んだ坂田義男（昭和3年6回卒、東京大経済学部出）が投手、4番で攻守の軸になる。初回、中堅手の頭上を抜く本塁打を放って万丈の気を吐き、6打数4安打をたたき出した。

「佐高戦が始まっているぞ」。寝耳に水の福高生約100人が喫驚して駆けつけた。佐賀駅からは駆け足で会場へ。人垣の一角が崩れ、赤い旗が揺れて場内に流れ込む。福高は反撃に出るがすでに遅く11-4、佐高が福高の4連覇を阻んだのだ。午後7時30分試合終了。暮色は四辺にたちこめかけていた。歓喜は狂気に変じ十五畷のあちこちで輪舞する姿が。

海鳴りのような喚声があがり、至福の喜びにひたり北筑遠征歌の戦勝歌（二節）を歌う。

「覇者の誇りに我が胸は 今湧き立ちぬ高らかに 歌えや栄のその名をば 我等は遂に勝ちたりと 我等は遂に勝ちたりと（第一節）

月玲瓏の下、初めての蹉跌をこうむった福高勢は寂として声なく、地に伏しいつまでも歎息していた。 大谷 希幸（30卒・法）

近況報告

鹿児島支部総会報告

佐賀大学同窓会鹿児島支部総会が平成22年1月30日に開催され、楠葉同窓会から梅崎会長と江口が出席しました。

総会には、昭和29年文理・法律卒の竹下顧問、昭和39年文理・物理卒の上田会長ご夫妻をはじめ、平成5年理工・化学卒の戸床さんまで総勢22名の幅広い年齢層の会員の方々が参加され、盛会となりました。

今年は、西村希志子幹事の会員発掘のお蔭で、初めて20名を超える会員の参加があったとの報告があり、鹿児島支部の活発な活動を



大変うれしく思いました。

また、私的にも、高校の同級生(西村さん)と大学卒業以来の再会というプレゼントをいただき、感激の時間を過ごさせていただきました。お世話になりありがとうございました。

文責 江口(48入・経)

事務局日誌 (印は楠葉同窓会)

- | | |
|---|---|
| <p>H21 .10 28・単位提供講座キャリアデザイン / 在学生
28 楠葉同窓会「役員会」
11 .1 会報「なんよう 91」発行
4・単位提供講座キャリアデザイン / 講師田本正一氏(文教育学部)
6・佐大同窓会会報「楠の葉」 12 編集会議
11・単位提供講座キャリアデザイン / 講師石橋幸子氏(文教育学部)
11・佐大同窓会と就職内定者との懇談会
11 「経済学部と楠葉同窓会との意見交換会」 / ニューオータニ佐賀
14・大分支部総会・懇親会 / 大分第一ホテル
18・単位提供講座キャリアデザイン / 講師堤隆秀氏(経済学部)
25・単位提供講座キャリアデザイン / 講師山口華代氏(経済学部)
28・第17回佐賀県青春寮歌祭 / エスプラッツホール
28・諫早支部懇親会 / 割烹あたご
29・東海支部総会・懇親会 / 名鉄ニューグランドホテル
12 .2 単位提供講座キャリアデザイン / 在学生
9・単位提供講座キャリアデザイン / 講師吉田和代氏(医学部)</p> | <p>9・佐大同窓会「第7回代表役員会」
14 楠葉同窓会「ワーキンググループ会議」
16・単位提供講座キャリアデザイン / 講師廣重有美氏(医学部)
16 楠葉同窓会「役員会」 / 楊柳亭
H22 .1 .1 佐大同窓会会報「楠の葉」 12 発行
13・単位提供講座キャリアデザイン / 講師水田和彦氏(農学部)
20・単位提供講座キャリアデザイン / 講師神崎夕紀氏(農学部)
20 楠葉同窓会「役員会」
21・佐賀大学校友会「代議委員会」
22 楠葉同窓会「ワーキンググループ会議」
27・単位提供講座キャリアデザイン / 総括
30・鹿児島支部総会・懇親会 / ホテルレクストン鹿児島
2 .5 佐大各学部後援会との打合せ会
10・佐大同窓会「第8回代表役員会」
10 会報「なんよう 92」編集会議
15 楠葉同窓会「ワーキンググループ会議」
22 楠葉同窓会「名簿会議」
24 楠葉同窓会「役員会」
3 .4 楠葉同窓会実行委員会準備会
11 楠葉同窓会「会報会議」
24・佐賀大学平成21年度学位記授与式
24 楠葉同窓会「実行委員会」
25 楠葉同窓会「役員会」</p> |
|---|---|

発行 佐賀大学楠葉同窓会
佐賀市本庄町 佐賀大学菱の実会館内
TEL 0952 - 23 - 1253
FAX 0952 - 25 - 5700
E-Mail: dosokai@ai.is.saga-u.ac.jp

発行者 梅崎正道(33入・経)
編集者 宮原義幸(38入・法)
代表者
郵便振替 [01760 - 9 - 25635]